

令和4年度置賜文化ホール自主事業

能楽金剛流

つなぐ三世代おやこの共演
と泉流 野村万蔵家とともに

令和4年 9月10日 土 14時開演
(13時15分開場)

伝国の杜 置賜文化ホール「能舞台」

能 土蜘蛛 千筋之伝



金剛 龍謹



金剛 永謹
シテ方金剛流
二十六世宗家

仕舞「岩船棹」 金剛 謹一朗

狂言「盆山」 こども狂言クラブ

能楽師による番組解説



病臥する武将・源頼光の枕元に怪しげな僧が現れ、千筋の糸を放ち襲いかかるので、頼光は名刀の脇差・膝丸を抜いて撃退します。姿は見えなくなったものの病の原因は異形の者らしいのです。子細を聞いた頼光の家臣・独武者は、後を追って葛城山に化生退治に出かけ古い塚を見つけると、岩陰から現れたのは怪しげな僧の正体である土蜘蛛の精。何度も糸を投げかけられる激しい交戦の末……。『平家物語』剣之巻より蜘蛛切の名刀の由来話をもとに、スペクタクルを現出した大活劇となっています。

狂言 萩大名



野村 万之丞



野村 万蔵



野村 萬
人間国宝



永らく在京していた遠国の大名は、都での訴訟が無事に済み、国もとへ帰る前に遊山をしようと太郎冠者を呼びます。冠者にどこがよいか尋ねると、清水にある萩の花が盛りの茶屋をすすめられますが、そこでは茶屋の亭主から必ず当座（和歌を詠むこと）を求められます。和歌など詠んだことのない大名は、冠者に教わった「七重八九重とこそ思ひしに十重咲き出づる萩の花かな」という歌を覚え、いざ茶屋へ行くのですが……。

大名のおおらかさと明るさが、鑑賞中にも微笑みを誘う狂言の名作です。

入場チケット

料金 一般 3,500円 (当日4,000円)
学生 2,000円 (当日2,500円)

※伝国の杜ファンクラブ会員は4席まで10%引
※学生券は5才以上の未就学児から大学生までに適用。
※5才未満のお子様は鑑賞できません。託児有(要問合せ)。

取扱 伝国の杜(事務局) 9:00-17:00
※電話でお席の予約ができます。
※お支払いは、現金または郵便振込となります。

購入(来場)特典

本公演チケットで米沢市上杉博物館の展示がお得な料金でご覧いただけます。
期間: 8月6日(土) - 9月11日(日) 休館日: 8月24日(※)
対象: 企画展「米沢市上杉博物館×綴プロジェクト
日本画をたのしもうー高精細複製が語る名品の世界」

鑑賞・夕食・宿泊 観光旅行タイアップ企画『米沢の味覚と能楽三昧』

～選べる夕食～

- ①米沢牛黄木 直営レストラン金剛閣(米沢牛すき焼きorしゃぶしゃぶ)コース
- ②上杉城史苑レストラン「アピシス」(米沢牛すき焼き)コース
- ③米沢牛焼肉・さかの(焼肉)コース
- ④米沢牛・山懐料理 吉亭(山懐牛鍋膳)コース
- ⑤志ん柳(能楽郷土料理膳)コース

城下町の歴史と芸術、食文化を満喫できて大変お得なチケット購入をおすすめします。詳しくは「道の駅よねざわ」総合観光案内所で期間限定受付中。
お問合せ先「道の駅よねざわ」 ☎0238-40-8400

主催 公益財団法人 米沢上杉文化振興財団

お問合せ

伝国の杜 置賜文化ホール
TEL 0238-26-2666

アクセス

山形県米沢市丸の内1-2-1 ㊦周辺約350m
JR山形新幹線 米沢駅から2km
E13東北中央自動車道 米沢中央ICから4km